

(保護者用)

家庭学習の手引き

喜多方市立駒形小学校

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身につけるために、また、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとても大切なものです。

家庭学習の習慣を しっかりつけましょう！



家庭学習には、保護者の方のご理解とご協力が必要です。



自ら学ぶための環境づくり

- 1、学習する時間を確保しましょう。
(始める時刻を話し合ってください。)
- 2、できるだけ子どもが学習したことに目を通しましょう。
- 3、子どもが勉強するときはテレビを消しましょう。
- 4、我が家に合った生活のリズムをつくりましょう。

- 教科書をすらすら読めるくらい音読をしましょう。
- ドリル(漢字・計算)を使って繰り返し練習しましょう。
- 高学年から自主学習にもチャレンジしてみましょう。

※自主学習とは、学習したいことを自分で決め、計画的に行う学習です
※勉強が終わったら次の日の準備を！

低学年

中学年

高学年

時間のめやす

30分

45分

60分



こんなことを大切に

- 子どもがやり遂げられるように声をかけ励ます。
- 子どもが学習したことにできるだけ目を通し、声をかける。
「よく、がんばったね。」
「言われなくても、自分から勉強できたね。」
「ここを、もう一回がんばってみよう。」
- 子どもと一緒に、問題を解いてみる。子どもが尋ねてきたら、一緒に教科書を見たり、辞書で調べたりしてみる。
そして、できる範囲で応える。



家庭学習の内容

本校の家庭学習についての基本的な考え方

- 子ども達一人一人が基礎学力をきちんと身につけるため、学校で学習したことを家庭でも学習することにより、学習内容の定着が図られるものと考えます。
(学習内容の定着)
- 学校で学習したことを確かめる、思い出す時間を一日の中で確保することで、学習する習慣が身につくものと考えます。
(学習の習慣化)
- 興味を持ったことを調べたり、疑問を追求したりするなど、自主的な学習に取り組む基礎が養われるものと考えます。
(生涯学習の基礎)

音読

書かれてある文章を声に出して読むことは、正しく意味を理解するとともに、脳の発達にも、大きな効果があります。また、表現力を高めるためにも、毎日続けることが大切です。

- 国語の教科書の音読
- 図書室から借りた本や家にある本の音読
- 音読教材からの音読

計算問題

ドリルや教科書を使って、習ったことを繰り返し練習することが大切です。また、間違いを見直すことも大切な学習です。

- ドリルで繰り返し練習
- つまづきが見られる内容や練習が必要な内容を中心に練習

漢字の読み書き

その学年で習う漢字、前学年まで習った漢字をドリルやプリント、漢字練習帳を使って繰り返し練習します。

- 同じ漢字を何度も練習
- 熟語などをつくる練習
- 筆順を正しく書く練習
- 読み方の練習

作文・日記

学校や家でのできごと、自分の思いなどを、国語の作文の学習と関連させながら、家庭での宿題に取り上げることがあります。

- そのときの様子や自分の気持ち、考えなどを入れながら書くようにします。
- 学年に応じて、毎日あるいは週に数回取り組みます。

担任(学校)と連絡

- いろいろな点で個人差があるのは当たり前です。わからないこと、困ったことなどは、小さなことでも相談してください。お子さんに合った、よりよい学習の方法を一緒に考えましょう。
- 家庭でがんばっていることなども、どしどし担任に教えてください。
- 家庭と担任(学校)が連携していくことで、子ども達のよさをさらに伸ばしていきたいでしょう。

「家庭学習」について、わからないことや困ったことがありましたら、気軽に学校に連絡してください。



各学年で、これだけは身につけたい力 (国語・算数)

【学習の基礎をつくる1年生】

- 学年配当漢字(80字)の全てが読め、漢字が書ける。
- ひらがな、かたかなが正しく読めて書ける。
- 助詞(て・に・を・は)を適切に使い分けて、文章が書ける。
- たし算・ひき算が正しくできる。
- 姿勢よく、鉛筆を正しく持って字が書ける。

【学習が楽しくなる2年生】

- 学年配当漢字(160字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 句読点に気をつけて、正確に文章が読める。
- 順序よく、話をしたり書いたりできる。
- かけ算九九が、すらすら言える。
- 決められた長さの直線を、定規を使って正しく測ったり書いたりできる。
- 筆算で正しく計算ができる。

【9歳の壁を越える3年生】

- 学年配当漢字(200字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 主語と述語の意味が分かる。
- 国語辞典が使える。
- 段落を知り、段落の中で大切な言葉や文を見つけられる。
- 段落のつながりを考えて、文章が書ける。
- わり算が正しくできる。
- はかりを使って重さが読める。

【レベルアップの4年生】

- 学年配当漢字(200字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 漢字辞典が使える。
- ローマ字の読み書きができる。
- 指示語や接続語のはたらきを知り、正しく使える。
- 文章を読み取り、要点がまとめられる。
- わり算の筆算が正しくできる。
- 分度器を使って角度の測定ができる。
- 正方形や、長方形の面積が正しく求められる。

【じっくりと力をつける5年生】

- 学年配当漢字(185字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 登場人物の心情をとらえる読み方ができる。
- 小数のかけ算・わり算が正しくできる。
- 分母が同じ分数のたし算・ひき算が正しくできる。
- 平行四辺形や三角形の面積が求められる。
- 割合・百分率を使った問題が解ける。

【中学校に希望が持てる6年生】

- 小学校で習った全ての漢字が読め、漢字が書ける。
- 文章を要約することができる。
- 学習した文章構成で、中心のはっきりした文章が書ける。
- 組み立てを考えたり、資料を使ったりして分かりやすく話せる。
- 整数・小数・分数のたし算・ひき算・かけ算・わり算が正しくできる。
- 図形の面積や体積が求められる。

かてい がくしゅう て び
家庭学習の手引き
ねんせい
(1・2年生)



もくひょう

- ◎ ^{いえ}家にかえったら、はやめにしゅくだいをすませます。
- ◎ まいにち30ぷん、がんばってべんきょうします。
- ◎ べんきょうするときには、テレビをけします。

やくそく

- ☆ ^{がっこう}学校からのおてがみは、わすれず、^{うち ひと}お家の人にわたしましょう。
- ☆ つくえの^{うえ}上やみのまわりをきちんとせいりしましょう。
- ☆ しせいやえんぴつの^{かた き}もち方にも気をつけましょう。

◎ おんどく

- ^だこえに出してすらすらとよめるようにしましょう。
- ^{かいわ}会話に気をつけてよんでみましょう。

◎ ^じかん字のよみかき

- ひらがな、かたかな、^{じ ただ}かん字を正しくかけるようにれんしゅうしましょう。
- ^じかん字は、かきじゅんやおくりがなにも^き気をつけてれんしゅうしましょう。

◎ さんすう

- かずの^{かた}よみ方や^{かた}かき方をれんしゅうしましょう。
- たしざんやひきざんのれんしゅうをしましょう。

◎ さくぶん・につき

- ^{がっこう}や^{いえ}のでできごとを、じゅんじょよくかきましょう。

各学年で、これだけは身につけたい力 (国語・算数)

【学習の基礎をつくる1年生】

- 学年配当漢字(80字)の全てが読め、漢字が書ける。
- ひらがな、かたかなが正しく読めて書ける。
- 助詞(へ・に・を・は)を適切に使い分けて、文章が書ける。
- たし算・ひき算が正しくできる。
- 姿勢よく、鉛筆を正しく持って字が書ける。

【学習が楽しくなる2年生】

- 学年配当漢字(160字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 句読点に気をつけて、正確に文章が読める。
- 順序よく、話をしたり書いたりできる。
- かけ算九九が、すらすら言える。
- 決められた長さの直線を、定規を使って正しく測ったり書いたりできる。
- 筆算で正しく計算ができる。

【9歳の壁を越える3年生】

- 学年配当漢字(200字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 主語と述語の意味が分かる。
- 国語辞典が使える。
- 段落を知り、段落の中で大切な言葉や文を見つけられる。
- 段落のつながりを考えて、文章が書ける。
- わり算が正しくできる。
- かけ算の筆算・3桁のたし算・ひき算ができる。
- はかりを使って重さが読める。

【レベルアップの4年生】

- 学年配当漢字(200字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 漢字辞典が使える。
- ローマ字の読み書きができる。
- 指示語や接続語のはたらきを知り、正しく使える。
- 文章を読み取り、要点がまとめられる。
- わり算の筆算が正しくできる。
- 分度器を使って角度の測定ができる。
- 正方形や、長方形の面積が正しく求められる。

【じっくりと力をつける5年生】

- 学年配当漢字(185字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 登場人物の心情をとらえる読み方ができる。
- 小数のかけ算・わり算が正しくできる。
- 分母が同じ分数のたし算・ひき算が正しくできる。
- 平行四辺形や三角形の面積が求められる。
- 割合・百分率を使った問題が解ける。

【中学校に希望が持てる6年生】

- 小学校で習った全ての漢字が読め、漢字が書ける。
- 文章を要約することができる。
- 学習した文章構成で、中心のはっきりした文章が書ける。
- 組み立てを考えたり、資料を使ったりして分かりやすく話せる。
- 整数・小数・分数のたし算・ひき算・かけ算・わり算が正しくできる。
- 図形の面積や体積が求められる。

かてい がくしゅう て び
家庭学習の手引き
(3・4年生)



もくひょう

- ◎ 家に帰ったら、はやめに宿題しゅくだいをすませます。
- ◎ 毎日45分、がんばって勉強べんきょうします。
- ◎ 勉強するときは、テレビを消します。
- ◎ 勉強をはじめる時間を決めて、守ります。

やくそく

- ☆ 宿題が終わったら、次の日のじゅんびをすませましょう。
- ☆ 机や身のまわりをきちんと整理せいりしましょう。

◎ 音 読

- 声に出してすらすらと読めるように練習しましょう。
- 会話に気をつけて、気持ちが表れるように読んでみましょう。

◎ 漢字の読み書き

- ドリルや教科書をよく見て、漢字の練習をしましょう。
- 字の形、書き順、読み方、送りがなに気をつけてていねいに練習しましょう。

◎ 算 数

- ドリルや教科書をつかって、習ったことをくりかえし練習しましょう。
- かけ算やわり算がしっかりとできるように練習しましょう。

◎ 作文・日記

- そのときの様子や自分の気持ちなどを入れながら書きましょう。
- 段落だんらくのつながりに気をつけて書きましょう。

各学年で、これだけは身につけたい力 (国語・算数)

【学習の基礎をつくる1年生】

- 学年配当漢字(80字)の全てが読め、漢字が書ける。
- ひらがな、かたかなが正しく読めて書ける。
- 助詞(て・に・を・は)を適切に使い分けて、文章が書ける。
- たし算・ひき算が正しくできる。
- 姿勢よく、鉛筆を正しく持って字が書ける。

【学習が楽しくなる2年生】

- 学年配当漢字(160字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 句読点に気をつけて、正確に文章が読める。
- 順序よく、話をしたり書いたりできる。
- かけ算九九が、すらすら言える。
- 決められた長さの直線を、定規を使って正しく測ったり書いたりできる。
- 筆算で正しく計算ができる。

【9歳の壁を越える3年生】

- 学年配当漢字(200字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 主語と述語の意味が分かる。
- 国語辞典が使える。
- 段落を知り、段落の中で大切な言葉や文を見つけられる。
- 段落のつながりを考えて、文章が書ける。
- わり算が正しくできる。
- かけ算の筆算・3桁のたし算・ひき算ができる。
- はかりを使って重さが読める。

【レベルアップの4年生】

- 学年配当漢字(200字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 漢字辞典が使える。
- ローマ字の読み書きができる。
- 指示語や接続語のはたらきを知り、正しく使える。
- 文章を読み取り、要点がまとめられる。
- わり算の筆算が正しくできる。
- 分度器を使って角度の測定ができる。
- 正方形や、長方形の面積が正しく求められる。

【じっくりと力をつける5年生】

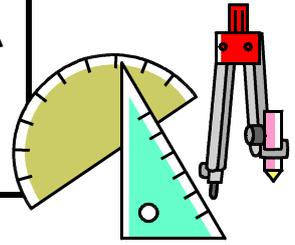
- 学年配当漢字(185字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 登場人物の心情をとらえる読み方ができる。
- 小数のかけ算・わり算が正しくできる。
- 分母が同じ分数のたし算・ひき算が正しくできる。
- 平行四辺形や三角形の面積が求められる。
- 割合・百分率を使った問題が解ける。

【中学校に希望が持てる6年生】

- 小学校で習った全ての漢字が読め、漢字が書ける。
- 文章を要約することができる。
- 学習した文章構成で、中心のはっきりした文章が書ける。
- 組み立てを考えたり、資料を使ったりして分かりやすく話せる。
- 整数・小数・分数のたし算・ひき算・かけ算・わり算が正しくできる。
- 図形の面積や体積が求められる。

家庭学習の手引き

(5・6年生)



もくひょう

- ◎ 家に帰ったら、はやめに宿題をすませます。
- ◎ 毎日60分、がんばって勉強します。
- ◎ 勉強するときはテレビを消し、集中してやります。
- ◎ 勉強をはじめる時間を決めて、守ります。
- ◎ 自主学習に、取り組みます。

やくそく

- ☆ 宿題が終わったら、次の日の準備をすませましょう。
- ☆ 机や身のまわりをきちんと整理しましょう。
- ☆ 集中して学習に取り組みましょう。

◎ 音 読

- 声に出してすらすらと読めるように練習しましょう。
- 会話に気をつけて、気持ちが表れるように読んでみましょう。
- 内容を考えながら読めるようにしましょう。

◎ 漢字の読み書き

- ドリルや教科書をよく見て、漢字の練習をしましょう。
- 字形、書き順、読み方、送りがなに気をつけて正確に書きましょう。
- 書けない漢字を中心にくり返し練習しましょう。

◎ 算 数

- ドリルや教科書をつかって、習ったことをくり返し練習しましょう。
- 分からない問題は、教科書やノートを見て調べましょう。

◎ 作文・日記

- そのときの様子や自分の気持ち、考えなどを入れながら書きましょう。
- 文章全体の組み立てを考えながら書きましょう。

各学年で、これだけは身につけたい力 (国語・算数)

【学習の基礎をつくる1年生】

- 学年配当漢字(80字)の全てが読め、漢字が書ける。
- ひらがな、かたかなが正しく読めて書ける。
- 助詞(へ・に・を・は)を適切に使い分けて、文章が書ける。
- たし算・ひき算が正しくできる。
- 姿勢よく、鉛筆を正しく持って字が書ける。

【学習が楽しくなる2年生】

- 学年配当漢字(160字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 句読点に気をつけて、正確に文章が読める。
- 順序よく、話をしたり書いたりできる。
- かけ算九九が、すらすら言える。
- 決められた長さの直線を、定規を使って正しく測ったり書いたりできる。
- 筆算で正しく計算ができる。

【9歳の壁を越える3年生】

- 学年配当漢字(200字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 主語と述語の意味が分かる。
- 国語辞典が使える。
- 段落を知り、段落の中で大切な言葉や文を見つけられる。
- 段落のつながりを考えて、文章が書ける。
- わり算が正しくできる。
- かけ算の筆算・3桁のたし算・ひき算ができる。
- はかりを使って重さが読める。

【レベルアップの4年生】

- 学年配当漢字(200字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 漢字辞典が使える。
- ローマ字の読み書きができる。
- 指示語や接続語のはたらきを知り、正しく使える。
- 文章を読み取り、要点がまとめられる。
- わり算の筆算が正しくできる。
- 分度器を使って角度の測定ができる。
- 正方形や、長方形の面積が正しく求められる。

【じっくりと力をつける5年生】

- 学年配当漢字(185字)の全てが読め、漢字が書ける。
- 登場人物の心情をとらえる読み方ができる。
- 小数のかけ算・わり算が正しくできる。
- 分母が同じ分数のたし算・ひき算が正しくできる。
- 平行四辺形や三角形の面積が求められる。
- 割合・百分率を使った問題が解ける。

【中学校に希望が持てる6年生】

- 小学校で習った全ての漢字が読め、漢字が書ける。
- 文章を要約することができる。
- 学習した文章構成で、中心のはっきりした文章が書ける。
- 組み立てを考えたり、資料を使ったりして分かりやすく話せる。
- 整数・小数・分数のたし算・ひき算・かけ算・わり算が正しくできる。
- 図形の面積や体積が求められる。